

昨年度大好評だった研修です！

患者さんとの信頼関係を支える コミュニケーション研修 ～「何を伝えるか」から「どう伝えるか」へ～

2026年

日程

第1回 10/ 8(木)15:00～16:00 @横浜市医師会聖灯看護専門学校
横浜市鶴見区下野谷町3-88-16

第2回 12/10(木)19:30～20:30 @横浜市医師会会議室(web併用)

横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター6階

※両日とも内容は同一です。どちらか一方にご参加ください。

※第1回は現地会場のみです。

※現地参加の方は、会場で実施するワークにご参加いただけます。

定員

現地会場30名程度・web100名(事前申込制・先着順)

対象

医師、看護師、コメディカル、ケアスタッフ、事務職員等

申込

<https://4dea8695.form.kintoneapp.com/public/genshokukenshuu>

※URLまたは二次元コードからお申し込みください。



内 容

1. 医療・介護現場に求められるコミュニケーション
 2. 相手の気持ちに寄り添う「伝え方」
 3. ハラスメントへの適切な対応
 4. 質疑応答
- *講義の中で、事例紹介や簡単なロールプレイ、言葉の選び方ワークも行うので、実践的に学べます。

講 師 から

医療・介護の現場では、患者さんやご家族にとって受け止めにくい情報をお伝えしなければならない場面が少なくありません。伝える内容そのものだけでなく、「どのように伝えるか」が、その後の信頼関係や安心感に大きな影響を与えます。本研修では、「何を伝えるか」ではなく「どう伝わるか」という視点を大切に、相手の不安や感情を受け止めながら対話を進めるコミュニケーションについて学びます。

不要な誤解や対立を防ぐことで、カスタマーハラスメントの未然防止にもつながります。安心して働き続けることができる職場環境づくりのために、現場で活かせるコミュニケーション力を身につけましょう。

講 師



石井 富美(いしい ふみ) 先生

多摩大学大学院 経営情報学研究科 客員教授
多摩大学 医療・介護ソリューション研究所 副所長
関西学院大学非常勤講師、大阪公立大学非常勤講師
ヘルスケアビジネス経営人材育成研究所 所長

IT企業での開発経験を活かし、医療機関の経営企画部門で新規事業や人材育成に従事。診療データを活用した経営改善のほか、ハラスメントに関するWEB講座、医療介護事業の支援など幅広く活躍している。
横浜市医師会では昨年度に引続き本研修会を開催。前回の参加者からは「明日より役立てられる、事例もあり、誰にでもわかりやすい話し方だった、コミュニケーションの大切さを改めて感じました」などの声が寄せられた。受講者一人ひとりへの丁寧な質疑応答対応にも定評がある。

〈お問い合わせ先〉

一般社団法人 横浜市医師会

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター7階

TEL : 045-201-7362 E-mail : gakujutsu-kouhou@yokohama-med.or.jp

担当：学術広報課 内田